

ひまわり教室 国語科学習指導案

日時 平成25年10月22日

展開学級 ひまわり教室

指導者 山平 千尋

1 単元名 音読チャレンジ

～「世界遺産白神山地からの提言一意見文を書こう」～

2 単元について

本児は、5年生男児で今年度の4月から通級を開始した児童である。読み書きに困難が見られ、知的発達に遅れはないが、学年相応の内容にはついていくことができず、学習全般に遅れが見られている。

読み書きの様子を見てみると、たどり読み、とばし読み、勝手読みが見られ、内容の理解はできていない。漢字は1, 2年生からつまずきが見られ、単体で読める漢字も、熟語になってしまうと読めなくなってしまう。また、語彙が少なく、文章が読めても、内容の理解はできていないことが多い。耳で聞いたことの意味も難しいようで、単語の覚え間違いがあり、担任の名前や物の名前などを間違えていることがしばしばある。そのため、授業への参加意欲も低く、ボーっと一日を過ごしていることが多い。

このような子どもに、少しでも授業に参加したり、授業の内容がわかったり、自分なりのやりかたで「できた」という経験をすることで、学習に対する意欲や自信が持てるようになるだろうと考えた。具体的には、音読練習をして、在籍学級の授業中に、以前より上手く音読が出来ることで自信が付き、授業中に出てくる単語の意味がわかることで、授業理解の支えとなるだろう。

そこで、在籍学級の国語の教材、『世界遺産 白神山地からの提言一意見文を書こう』を題材に「音読チャレンジ」という単元を設定した。『世界遺産 白神山地からの提言一意見文を書こう』は多用な情報をもとに考えを深める題材である。前半部分では白神山地に関する基礎的知識が説明され、後半部分は様々な立場の文章からなっている。本題材の理解を促すためには、文中にでてくる様々な単語や熟語の意味理解が必要である。「価値」や「機運」のような抽象的な熟語が多く、視覚イメージを作るのが難しいものも多く扱われている。そこで、本単元では文章中に出てくる単語や熟語の意味理解の指導を行い、読みの流畅性を高めていきたい。

本単元では、単語の読みの改善、意味理解をするために、まずフラッシュカードで単語の読み練習をする「音読フラッシュ」を行う。フラッシュカードには、説明のための文に加え、イラストや写真をつけて視覚イメージができるようにしていきたい。さらに単語の読みの改善のために、プリントに書かれた文字列の中から「単語フラッシュ」で練習した単語を探す「シークワード」を行い、文中で単語のまとまりを捉えることができるようさ

らなる定着を図りたい。実際に音読を行う時は、分かち書きや漢字に振り仮名を振った書き換え教材を使用する。授業の最後に毎回音読のタイムを計り、目標のタイムを目指すことができる「音読チャレンジ」を実施する。目標を明確にすることで、意欲を持たせたい。在籍学級での音読の宿題も、すべて、通級で使用している教材の音読を行うようにし家庭でも練習ができるように配慮する。

このように予習的学習を行うことで、文章中に出てくる単語の意味の理解を促したり、授業内容の理解につなげたりしていきたい。そうした経験をすることで、学習への自信や意欲をもたせていきたいと考える。

3 児童の実態

※別紙資料参照

4 単元の目標

- 単語の読みが正しくできる。
- 音読チャレンジで5年生レベルを達成できる。

5 学習の流れ（時間）＜全14時間＞

	学習活動と内容	時間
音読 練習	『(1) ブナの森が支える豊かな自然』の練習	4
	『(2) 白神ミニ図鑑—白神山地に生育する動植物』の練習 ※本時(2/3)	3
	『(3) 白神山地の自然保護—「緩衝地域」の役割—』の練習	3
	『2 自分の意見をまとめる』の練習	3
まとめ	得意な部分の音読チャレンジで5年生レベルを目指す	1

6 本時の指導（6/14）

(1) 本時の目標

- 単語を正しく読む練習ができる。
- 自分の目標タイムで音読ができる。

(2) 本時の展開

時配	学習活動と内容	教師の支援と評価
5	1 挨拶をする。 2 今日の予定を確認し、目標を決める。 ○今日の予定を、ノートに記入する。 ○目標を決め、ノートに記入する。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">音読チャレンジ～「世界遺産白神山地からの提言―意見文を書こう」～</div>		
10	4 「単語フラッシュ」をする。 ○19枚のカードに書かれた単語の意味を確認し、読む練習をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">ツキノワグマ／ヒマラヤ／極東／東南アジア／中型／果実／ユーラシア／高山／乾燥地域／岩壁／巣／絶滅／危惧種／天然記念物／指定／分布／比較的</div> ○世界地図のプリントを見て、場所を確認する。 ○フラッシュカードとして読む練習をする。	○カードには、単語と一緒に説明の文と、絵やイラストを加えておく。 ○本児が知らない単語を中心に意味や用法の説明をする。 ○集中できるよう、タイミングよくカードを提示する。 ○ヨーロッパを中心とした世界地図を用意し、単語フラッシュで扱う地名がどの辺りなのかを説明する。 ◆正しく単語を読めているか。
10	5 「シークワード」をする。 ○文字列の中から、「単語フラッシュ」で練習した言葉を探すプリント課題を行う。3段階の難易度別に3種類のプリント課題を行う。	○見落としがあれば、ヒントを出す。 ○一行ずつ読んでいながら、探すよう確認する。 ◆全ての単語を探すことができたか。
10	6 音読練習タイム ○『(2) 白神ミニ図鑑―白神山地に生育する動植物』を練習する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">ニホンツキノワグマ、イヌワシ、クマゲラ、ニホンザル</div>	○誤って読んでいる場合には、声をかけて修正したり、練習したりさせる。
5	7 「音読チャレンジ」をする。 ○今日の目標タイムと目標のエラー数を確認し、音読の時間を計測する。	○目標タイムだけではなく、正しく読むことも意識するよう声をかける。 ○音読の時間を計測しエラー数を数える。 ◆目標タイム、目標エラー数を達成できたか。
5	8 振り返り ○今日の振り返りをノートに記入する。 9 挨拶をする	○記入後のノートを確認し、できたことを賞賛する。